

科目名 Course Name	地域観光論 Regional Tourism				ナンバリング No.	E4-002	
年次	2 年	期別	後期	単位数	2	授業形態	講義
担当者氏名	伊藤 優子						
連絡方法	C-Learning または研究室(2 階)で対応。						
必修／選択	選択						
関連 DP	DP4, DP5, DP6						
授業の概要と 到達目標	日本全国で、市町や地域を活性化させるという取り組みが活発になっている。それぞれの地域の魅力を発掘するため、地域の特徴を知ることによって、何をどう生かして地域を元気にし、盛り上げていくのかという地域の事例を解説していく。 ①社会構造の現状と変化を理解し、日本の将来像を述べるができるようにする。 ②各地域の社会動向を把握し、歴史、文化、習慣と地域資源再発見と地域の現状を、身近な事象として捉えることができるようにする。						
授業の方法	全国各地域の地域活性化に向けた取り組みを検証しながら、課題を見つけ出していく。 ニューツーリズムと言われる新しい形態の観光の現状や課題およびその解決策等の検討を行う。地域活性化の地域の実践例についてプレゼンテーションを行う。						
学習成果	L01	自分の住む地域の観光資源を発掘し、観光振興に活かす施策を考えることができる。					
	L02						
	L03	日本各地のニューツーリズムの取り組みを説明することができる。					
	L04						
課題に対する フィードバック	授業内で各自にフィードバックする。						
教科書／ 参考図書	適宜、プリントを配布する。						
履修上の留意点 やルール等	1/3 以上欠席した場合は、理由の如何を問わず単位認定しない。 遅刻厳禁。私語は慎むこと。授業途中での無断退出禁止。 事前事後学習に費やすべき時間の目安は各自 180 分とする。						
担当教員の実務 経験							

成績評価の方法と基準							
評価の領域	評価基準	学習成果の割合					
		L01	L02	L03	L04		
授業参加態度	授業に集中し、必要なことはノートにとる。不明なことがあれば積極的に質問する。自分の意見を述べるなどが評価の対象。	10		10			
レポート／作品							
発表	自分の住んでいる地域のまちづくり案を発表。	20		20			
小テスト							
試験	設問に対して的確に解答できているか評価する。	20		20			
その他							
合 計		50		50			

回数		授業計画
1	授業内容	オリエンテーション（講義内容・講義の進め方等）
	事前・事後学習	オリエンテーション内容の確認
2	授業内容	観光産業の発達と歴史 観光資源の種類
	事前・事後学習	観光資源の種類 復習
3	授業内容	ニューツーリズムの概要
	事前・事後学習	ニューツーリズムの予習・復習
4	授業内容	グリーンツーリズム ブルーツーリズム
	事前・事後学習	グリーンツーリズムの予習・復習
5	授業内容	イベントを活かしたまちづくり(ご当地キャラ)
	事前・事後学習	イベントを活かしたまちづくりとご当地キャラ予習・復習
6	授業内容	イベントを活かしたまちづくり(大道芸ワールドカップイン静岡)
	事前・事後学習	イベントを活かしたまちづくり予習・復習
7	授業内容	ヘルスツーリズム メディカルツーリズム エコツーリズム
	事前・事後学習	ヘルスメディカルツーリズム予習・復習
8	授業内容	インダストリーツーリズム ヘリテージツーリズム
	事前・事後学習	インダストリーツーリズム予習・復習
9	授業内容	グルメツーリズム ワインツーリズム
	事前・事後学習	グルメツーリズム予習・復習
10	授業内容	スポーツツーリズム(参加型 体験型)
	事前・事後学習	スポーツツーリズム予習・復習
11	授業内容	サイクルツーリズム
	事前・事後学習	サイクルツーリズム予習・復習
12	授業内容	サイクルツーリズム
	事前・事後学習	サイクルツーリズム予習・復習
13	授業内容	スポーツツーリズム(Bリーグの取り組み)
	事前・事後学習	スポーツツーリズム(Bリーグの取り組み)予習・復習
14	授業内容	フィルムコミッション 聖地巡礼
	事前・事後学習	フィルムコミッション 予習・復習
15	授業内容	全体のまとめ 発表
	事前・事後学習	ニューツーリズムの総まとめ 復習